

伯耆町

令和2年7月発行 NO. 16



農業委員会だより



(撮影場所：伯耆町坂長地内 撮影時期：令和元年8月)

景観形成作物栽培促進事業

水田の地力維持・増進及び観光資源の維持を目的として、町花である「菜の花」をはじめ、「レンゲ」や「ヒマワリ」の作付を促し景観形成を推進する事業を行っています。

種子の無料配布に加え、交付金を交付することにより、より一層の水田の有効活用及び景観形成を推進し、景観美化による地域のイメージアップを進めています。

※事業内容

- 対象作物を栽培する地域は、町内の農地であり、かつ、町内の主要幹線道路、鉄道、公共施設の周辺地域に限ります。
- 種子の無料配布
 - ・ヒマワリ
(5月中旬まで希望者の募集を行い、5月末に配布予定)
 - ・菜の花、レンゲ
(8月中旬まで希望者の募集を行い、9月末に配布予定)
- 交付金の交付事業 30a以上の作付をした対象者で、目視で開花が確認できた場合に、開花の状況に応じて交付金を交付します。

※事業対象者

- 町内の30a以上のまとまった農地で作付が可能な農業者の方
- 町内の集落・実行組合等の組織

農業委員会への申請書類の提出締め切りは毎月20日です。

農地の貸借、売買、転用、地目変更などの申請書類の提出は、今まで毎月25日としておりましたが、書類の審査や現地立会の日程調整に時間がかかることから毎月20日（20日が休日の場合は、直近前の平日）に変更しました。

今までより5日程度早まりますので、御理解と御協力をお願いします。

農地を持っていなくても農地を借りることが出来ます。

今まで、農地を借りられる（利用権の設定）際には、借りられる農地の面積と合わせて50a以上にしていただくようお願いしていましたが、面積要件を満たすことが難しい農業者が少なくないことから50aの面積要件を廃止しました。

ただし、売買、譲渡などについては、今までどおり50aの面積要件がありますので、御留意ください。

農地を貸借した際補助金等

①農地を借り受けた耕作者に対する補助金

補助金の種類	伯耆町担い手規模拡大促進事業交付金	水田経営受託促進事業交付金
対象の耕作者	町内の認定農業者	町内の認定農業者以外の者で借り受けた水田の面積の合計が1ha以上となる者
対象農地	その年(1月1日から12月31日まで)に有料で3年以上借り受けた農地(田・畑)	その年(1月1日から12月31日まで)に有料・無料を問わず、3年以上借り受けた田
交付金額	対象農地10a当たり8,000円	対象農地10a当たり4,000円
交付される時期	借り受けた年の翌年の3月頃	
その他	交付要件を満たす農地を10年借り受けた場合は、10年間で1回しか交付されませんが、3年借り受けて以降3年ずつ更新した場合は、同じ10年間で3回交付されることとなりますので、3年間の期間の設定が一番有利であると言えます。ただし、3年ごとに更新する手続きが必要にはなります。	

②中間管理機構を通じて農地を貸し付けた農地所有者等に対する補助金等

補助金の種類	経営転換協力金	地域集積協力金
対象者	農地を貸し付ける以下の農地所有者 ・農業をリタイアする者 ・農業部門を減らす者 ・農地の相続人で農業を行わない者	担い手への農地の集積に取り組む集落等
交付要件	・農地を10年以上貸し付けること。 ・農業をリタイアする者又は農地の相続人は、自作地を全て貸し付けること。等	・対象農地を6年以上貸し付けること。 ・中山間地域では集落内の4%以上、一般地域では集落内の20%以上の農地を担い手に集積すること。等
交付金額	対象農地10a当たり15,000円	集積率に応じて、10a当たり10,000円～28,000円
交付される時期	農地を貸し付けた又は集積を行った年の翌年の3月頃	

※②の補助金を希望される場合は、事前に産業課（68-3315）まで御相談ください。



コーナー「 頑張る農家さん 」

「牛さん」を通じてたくさんの人を笑顔にしたい

和牛農家 前田 皓さん 35歳 (大平原)

多くの方に支えられ、収納して約15年経ちました。
ありがとうございます。

現在、繁殖和牛90頭、総頭数150頭になりました。

あっという間の15年、まだまだ技術的にも人間的にも至らないところが多いなと感じます。

生きもの相手はなかなか思うようにはいかず、日々悪戦苦闘中ですが、だれにも負けない牛さんを育てる気持ちは変わってないので、頑張りたいと思います。

人手不足、飼料不足と課題はたくさんありますが、これからはもっと新しいことにもチャレンジして、楽しく面白く牛飼いできるようにしていきたいと思います。

牛さんを通してたくさんの人を笑顔にしていきたいです。
これからも前田牧場をよろしくお願いします。



牧草を集める様子



牛さんのえさやりの様子

3年間ありがとうございました！！

新しい農業委員会制度のもと、私たち農業委員8名と農地利用最適化推進委員12名は、農地の現地確認や農地パトロール等多くのことに御協力をいただきました。

その間、時代は平成から令和となりました。

また、地球温暖化等の影響であろうか天候不順な年が多く、台風や集中豪雨により甚大な災害が発生した地方もありました。

このような状況での活動ではありましたが、農家の皆さんをはじめ、町民の皆さんに感謝申し上げお礼の挨拶といたします。



職員紹介

町民のみなさまこんにちわ。農業委員会事務局長の影山孝宏です。4月の人事異動で産業課長と兼務で農業委員会の運営に携わることになりました。

伯耆町の基幹産業であります「農業」を振興するため、その基本となります「農地の適正な利用」・「農地保全」がなされるよう努めてまいります。

農地の貸し借りや転用などお気軽にご相談ください。

どうぞよろしくお願ひします。

委員長より一言

年2回の農業委員会だよりを事務局、各広報委員と発行を行い、新規就農者の紹介等、情報を提供させていただきました。3年間御清読いただきましてありがとうございました。

身近な情報や紙面へのご意見ご感想などがありましたら事務局までお寄せください。

○広報委員 委員長 亀山 英登 委員 車 睦宏、加川 賢明、内藤 賢一郎、井上 祥一郎
池口 真介、井澤 百紀、宅野 哲司
連絡先 68-3315 (農業委員会事務局)